

# 学而思

がくじし

図書館だより

第4号

巻頭言

学長補佐

濱家 輝雄

## ～ことばの力～

最近、自分は「ことば」をいくつぐらいもっているのかを考えることがある。難解な言葉を多くもっていればよし…というものでなく、周囲の人にわかりやすく伝えることができる「ことば」を日頃から自然に使うことができればよいのにと常々思うことがある。本を開くと必ずといってよいほど、新たな言葉と出会う。文字を組み合わせ書いていくと「文章」になり、文章を組み合わせると、時に「文学」になったりもする。文学は、そう簡単なものではないが「文」という文字がキーワードになるとも考えられる。文を何と読むか「ぶん」否、「あや」と読むと組み合わせによってさまざまな模様・文様になり、意味に変化が生まれ、表現に趣を加えることができ、個性豊かな自分らしい「あや」を生み出すことが可能になる。言葉の組み合わせにより印象が違ってしまふ典型的な事例がある。「後(あと)良し言葉」と呼んでいる。「A君は、仕事を一生懸命するけど遅いよね。」という文章を、次の言葉に組み替えてみるとどうだろうか。「A君は、仕事は遅いけど一生懸命するよね。」とすると、A君に対しての印象が随分と違ってることがわかる。言葉に溺れる訳ではないが、「ことばの力」を引き出してやることは、妙に楽しいことでもあるように思える。

最近、心に刻み込んでいる「ことば」がある。「往く道は、精進にして忍びて終わり、悔いなし！」これは、俳優の高倉健さんが心に刻み込んで映画の世界で己自身の想いを形にしたきっかけの言葉であると聞いている。元々は、比叡山延暦寺大阿闍梨(だいあじゃり)の酒井雄哉(ゆうさい)師にいただいた言葉であるという。東映の任侠映画時代から晩年までの出演作「幸福の黄色いハンカチ」「鉄道員(ぼっぼや)」「あなたへ」などを観ると、往く道を買き徹(とお)す健さんの心意気をも感じる作品である。往く道・人生の終焉に向け、自分ならではの人には譲れない映画への想いを足跡として残した名作であるように思う。言葉が始まりとなって、人が一歩を踏み出す際の象徴的で稀有な事例である。

そもそも「ことば」は、どの程度の力を持ち合わせているのだろうか。私たちは人と話をするとき、言葉で伝え、言葉で聞き、理解をしている。伝えているが本当に伝わっているのだろうか。コミュニケーション能力にも繋がる「メラビアンの法則」というものがある。私たちは、A「ことば」とB「内容」、更にC「表情」を加えて対話し、物事を伝えているが、 $A+B+C=100\%$ とすると個々の力のパーセンテージは、どの程度あるのかを検証したのが「メラビアンの法則」である。「ことば」は $\dots\%$ 、「内容」は $\dots\%$ 、「表情」は $\dots\%$ なのか。言葉の力を信じている私にとっては意外な結果であるが、「ことば」7%、「内容」38%、「表情」55%という力でコミュニケーションが成立しているというのである。「ことば」は7%であるが、その力がたった7%だからとぞんざいにしてしまうと伝わるべきものも伝わらないということでもあろうと解釈している。「ことば」は生真面目である。しかし使い方によっては、悪魔にもなり魔術師にもなり、天使にもなる。さまざまな言葉と出会う旅に出掛けてはどうだろうか。図書館という言葉の宝庫に…。





## Topic

# 電子BOOK試読サービスのお知らせ

Maruzen  
eBook  
Library



期間限定

9月26日～11月25日まで

期間限定で Maruzen ebook Library の試読サービスを実施します。

リクエストの多かったタイトルは購入します。

あなたのスマホやタブレットでe-Bookが読み放題!!

全分野約 4 万冊の中から好きな本を選べます。

## 利用方法

- ①倉敷芸術科学大学図書館のホームページへアクセス
- ②ebook\_library(電子書籍) から試読可能な電子書籍を検索します。

**試読** ボタン表示のある書籍が試読できます。  
※閲覧のみ。印刷・ダウンロードは不可。

**リクエスト** で図書館に購入リクエストができます。

また、読みたいと思ったら迷わずリクエストボタンを押してください。



学内のPCもしくは、学内のWi-Fiからアクセス



こちらのQRコードから図書館のホームページへアクセスできます。



卒論やレポートの資料収集に役立ちます。



図書館	
■	ご利用案内
■	館内配置図
■	各種申請書
■	寄贈をお考えの方へ
■	和雑誌一覧
■	洋雑誌一覧
■	購読新聞
■	図書館だより「学而思」
■	シラバス掲載図書
■	アンケート

図書館ではアンケート実施中です。

ご利用いただく皆さんから広く意見を集めたいと思います。

2016年図書館アンケートで要望のあった「現代的なもの、最近のイラストレーターの画集をもっとおいてほしい」「文庫本を増やしてください」では毎年、購入をするようにしました。少しずつしか変えていくことはできないかもしれませんが、あなたの声を聞かせてください。

回答時間目安約5分程で終了するアンケートです。

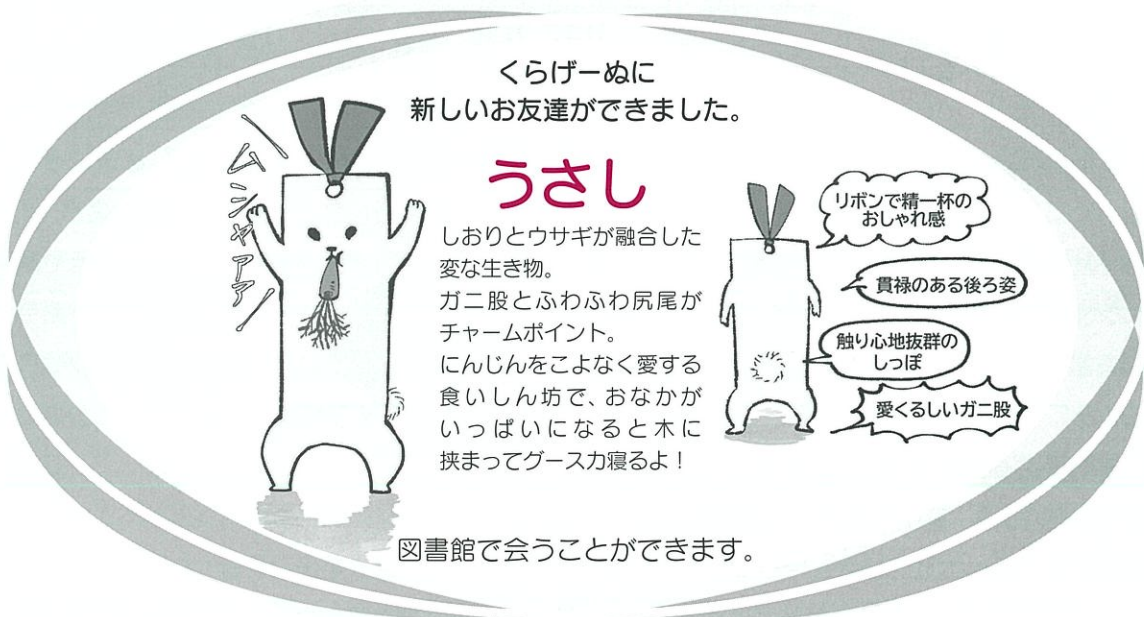
アンケート 2018 にご協力をお願いします。

アンケートは、以下から回答できます。

倉敷芸術科学大学図書館ホームページにアクセス

<http://www.kusa.ac.jp/lib/questionnaire/>

なお、紙でも回答できます。回答用紙は図書館に置いてあります。





# Topic

## 図書館の2018年10月～2019年3月 Calendar

2018 **10** october

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2018 **11** november

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2018 **12** december

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2019 **1** january

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2019 **2** february

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

2019 **3** march

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 通常開館日 9:00～19:00 ● 短縮開館日 □ 9:00～17:00
- 延長開館日(試験応援期間) ● 9:00～20:00
- 赤文字=休館日



発行・編集

倉敷芸術科学大学図書館

〒712-8505 岡山県倉敷市連島町西之浦 2640 番地  
Tel 086-440-1181 Fax 086-440-1182

《図書館HP》 <http://www.kusa.ac.jp/lib/> 《E-mail address》 [libs@libs.kusa.ac.jp](mailto:libs@libs.kusa.ac.jp)